



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY 2000 : ACT WITH CONSISTENCY, CREDIBILITY, CONTINUITY

「ロータリー2000：活動は一貫、信望、持続」

1999～2000年度・国際ロータリーテーマ／カルロ・ラビッツア会長

「皆のロータリー—新しい発想と実践」

1999～2000年度・東京新南ロータリークラブテーマ／渡部 元会長

本日の例会 6月9日 第658回例会

◎卓話

「情報通信の動向について」

富士通株式会社 情報処理システム

ラボラトリーネットワーク本部 副本部長 岡田 智雄氏

先週報告 6月2日 第657回例会



◎卓話 イニシエーションスピーチ 「演出をビジネスに」

(株)プランニング・インターナショナル代表取締役社長
当クラブ会員 田村 廣治君
(内容は次週に掲載します)

◎会長報告

荻野さんが入会されました。(別掲)

◎社会奉仕委員会報告(荒木委員長)

1. 東京空襲犠牲者追悼碑建設募金に追加募金をいただきました。累計額は43,000円となりました。ご協力に感謝申し上げます。
2. ユネスコ寺子屋運動「書き損じ葉書、使用済み切手、テレホンカード等の回収」は本年度6月16日(金)例会日までとさせていただきます。

◎雑誌委員会報告(清原委員長)「ロータリーの友」6月号の紹介

- ①横組みP6 第7回ガバナー座談会
- ②縦組みP⑦、友愛の広場の『おじいちゃんの奉仕活動』
- ③ロータリーの友は情報誌か教養誌かとの投書記事が掲載されています。『友』編集部からのコメントも同時に掲載されています。ご一読を！

◎慶事披露

誕生日祝い／横山 秀明君(6月2日)、後藤 信夫君(6月7日)
100%出席／保森 登君(13年)

◎出席報告

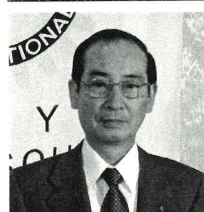
会員72名・出席50名・欠席22名(出席規定免除者6名)
ビジター5名



6月2日／11件 28,000円
99～2000年度累計 1,810,046円
多額の御寄付を有難うございました。

小杉 眞史／荻野新会員、入会おめでとうございます。一日も早く馴れて悪い仲間に変化されて下さい。田村 廣治／イニシエーション・スピーチの成功を!! 保森 登／メイクアップをかさね、かさねて13年皆勤です。横山 秀明／「誕生日のお祝い」ありがとうございます。56歳になりました。新保 國彦／次年度副会長、幹事親睦活動委員会の皆さま、昨日はお世話になりました。尾関 武男／前回欠席して申し訳ございません。鈴木 重徳／何となく。宮本 正祥／渡邊さんご苦労様です。入沢 頼二／渡邊さんに敬意を表して。金光 圭一／渡邊さんに敬意を表して。渡邊 治／ニコニコ御協力ありがとうございました。[順不同・敬称略]

新会員のご紹介(2000年6月2日ご入会)



おぎ の みち お
荻 野 道 雄 君

生年月日 1937年1月7日(63歳)

職業分類 社会科学研究

事業所名 亜細亜大学

役 職 経済学部教授

所在地 〒180-8629 武蔵野市境5-24-10

T E L 0422-54-3111(代)

F A X 0422-36-4857

住 所 〒107-0062 港区南青山2-15-16

T E L 3402-0277

推 薦 者 小杉 眞史君、青野 信次君

6月本年度・次年度合同理事会議事録

日 時 6月2日(金)例会後 13:40～15:00
場 所 東京全日空ホテル 1F 朱鷺
出席者 渡部(次年度共)、西澤、荒木、佐々木、関、吉岡、大村、川鍋、小杉(眞)(以上本年度)
山下(本年度共)、加藤、相澤、新保、大日方、横山、村山、清原、梶内(以上次年度)

決議事項

1. 次の3名の会員の退会を2000年6月30日付けで承認。
宮武 保義君／転職により、酒井 一史君／一身上の都合により、谷 義一君／業務繁忙により
2. 会友資格基準3-(2)により宮武 保義君(2000.6.30退会予定)会友とする。
3. 第6回・次年度第1回クラブ協議会(6/16)次第を承認。
4. プログラム委員会・6/23卓話を承認。
5. 小林ガバナーより、規定審議会立法案(東京目黒RCより提出)に関して各クラブに問い合わせがあり、その賛否の回答は会長、副会長、幹事に一任する。

報告事項

1. 幹事報告／新会員・荻野道雄君カウンセラーに村山公士君を指名。
2. 会計報告／決算見込
3. 国際奉仕委員会報告
来日交換学生マディさんのホストファミリー移動／6月3日より小杉眞史会員宅より吉岡琢磨会員宅(7月31日まで)

【次年度】

1. 2000～2001年度委員会メンバー構成(案)の件
2. 2000～2001年度行事計画(案)の件

次週予告

6月16日 第659回例会

◎第6回・次年度第1回クラブ協議会

「本年度各委員会活動報告」「次年度各委員会活動計画」

例会後 13:10～15:00

「佐藤さん」と、いつものように親しみを込めて呼びかけても、もうその温顔に接することはできない。我々をおいて旅立たれてしまった。

東京南ロータリークラブに13年、我が東京新南ロータリークラブに14年、計27年、四半世紀を越えたロータリー生活でその薫陶を受けた人は多い。特に新南ロータリークラブは文字通り新しいクラブであり、佐藤さんは、若い未熟な私たちの良きリーダーであった。

98、99
年度忘年家族会



佐藤さんはまた実践の人であった。設備設計のお忙しいお仕事にもかかわらず、例会はおろか、火曜会、食べ歩き、クラブ旅行、いつでもどこでも、奥様ともども、私たちと共にいられた。

趣味も多彩であった。その一端を述べると、1982年4月「ラジオ技術」の別冊として「真空管パワーアンプ作品集」を出版され、大変良く売れたそうである。

1997年「SPレコード」誌に、「私のレコード備忘録—文化伝承の一助に」の連載を始められた。同誌によれば、佐藤さんは正に「再生装置にもレコードにも精通した文

89、90
年度
ガバナー
公式訪問



武両道の達人」であった。78RPMを中心としたレコードの収集は、それこそ数千枚にも上るのではないだろうか。

それでいて控え目であった。1989-90年度の会長になられた時の感想として次のような一文を残しておられる。

「皆の和のトータルで成否が決まると考え、和が達成されるように、会長は一步下がって、皆のやることを後ろからバックアップすることに徹した。会長としての号令はできるだけ出さないようにした。」佐藤さんの温厚で優しい人柄が今更ながら思われる。

もう一度感謝を込めて呼びかけたい。「佐藤さん、さようなら」安らかにお休み下さい。

当クラブの創立会員であり重鎮であった佐藤定宏さんが御逝去されました。ロータリーのことで仕事のことでも大変深い御縁を頂いておりましたので云いようのない欠落感を抱いております。当クラブの創立のため田辺さんとともに、東京南ロータリークラブから移籍して来られた7名のメンバーの一人であり、爾来14年、当クラブの格調の高さ、和やかな雰囲気、強い連帯感等々、現在の我がクラブの骨格とも云えるものを形成するため絶大なお力のあった大功労者のお一人だと万人が認めているところだと確信しております。お仕事の上では効率の良い設備設計を目指して、正に現代の最先端を行く理念のもとに目覚ましい業績をあげられ、立派な褒賞も授与されておられます。

大人風の外見とは裏腹に大変意志のつよい方で度重なる大病にも耐えて見事に全快を勝ちとって来られた方でしたので今回もやがて例会場にも爽やかに登場して下さるものと思っておりましたが、かなわぬ夢に終わりました。

ロータリーにはいつも奥様御同伴の愛妻家でしたが、今回の御病氣中、奥様の正に身を捨てた献身的御看病と御心痛ぶりを拝見して、佐藤さんの「もののふぶり」も「大人ぶり」をこの奥様なしではあり得なかったことと感銘を刻ませて頂きました。現役の社長として御活躍の途中ではありましたが、御長男、御次男がともに第一設計に入社されており、佐藤さんの手塩にかけて育てた会社は脈々と生き続けて、佐藤さんの画いた夢を実現して行くことと思います。今後、私は新南の中で佐藤さんから教えて頂いたロータリーの夢を肌身につけて、ロータリーと云う霊場の巡礼を続けるつもりです。

更めて佐藤さんのご冥福を心からお祈りするとともに、奥様が一日も早く元のお元気に戻られますよう祈念致します。

合掌

第1回地区ロータリー財団セミナー報告

次年度会長 山下 忠治

5月25日午後1時より東京プリンスホテルで開催された。要旨は次の通り。

矢野次期ロータリー財団カウンセラー

- ①財団は金ばかり集めて、その金は何に使われているか不明ではないか、という質問が多いが、DDFや同額補助金は各クラブのプログラムで有効に使われている。
- ②3年前に寄付した金が戻ってくるシェア・システムになってからは各クラブの権限で使えることになっている。
- ③GSEは世界的に大きなプログラムだが、これはクラブが活動するのであって、地区が活動するのではない。

岩井 RI 地域ロータリー財団コーディネーター

ロータリー財団とは何か、その歴史と財源について解説があった。また、クラブ会員数の減少は財源の減少となり憂慮している。従って寄付金の確保が必要なので恒久基金について特別に配慮してほしいと要望された。

続いて熊本次期地区財団委員長から次年度目標額55万ドルを是非クリアーしたい旨。また吉岡増進情報委員長からは、過去に1,000ドル寄付した人も、さらに1,000ドルを寄付してマルチプルになってほしい旨の話があった。

小山田補助金委員長からは、同額補助金プロジェクトの手順についての説明のあと、新規案件（モンゴル、ブラジル、リビア等への援助）の紹介があった。

最後に川尻次期ガバナーより、ロータリー財団委員会は四大奉仕部門と同格の重要性があると、強調され締め括られた。

東京新南ロータリークラブ

会長：渡部一元 副会長：西澤正雄 幹事：小杉真史
〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004

例会日：毎週金曜日 12時30分

例会場：東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111

<会報委員>

相澤 成憲、福島 賢哉、後藤 信夫、
後藤 完夫、加藤 昌明、清原 元輔、
村山 公士、田中 武、圓谷 正和、
保森 登、吉岡 琢磨、吉田 武